

遠望僑声・KOBE

発行/神戸華僑総会
編集/広報部
発行日/2015年1月1日
事務局: 〒650-0011
神戸市中央区下山手通2-12-11
TEL/078-331-4232~3
FAX/078-334-2475
発行回数/春・秋年2回

神戸華僑総会広報

2015
Vol.18
冬号



水野 梨琴ちゃん 2歳10ヵ月
父:水野裕之
母:水野慧莉 (中華同文49回生)



盧 咲朝ちゃん 1歳2ヵ月
父:盧健良 (中華同文49回生)
母:崔莉娜 (中華同文50回生)

林 叡生ちゃん 1歳10ヵ月
父:林 泰 (中華同文49回生)
母:林 綾子



青木 翔汰ちゃん 3歳5ヵ月
父:青木裕輔
母:青木奏利 (中華同文50回生)

崔 友豪ちゃん 1歳10ヵ月
父:崔友志 (中華同文52回生)
母:崔久恵



橋本 愛梨ちゃん 1歳3ヵ月
父:橋本友宏 (中華同文53回生)
母:橋本裕美

C
O
N
T
E
N
T
S

p. 2▶会長挨拶と抱負
~ p. 3 2014-2015年度活動方針と活動組織
.....

p. 4▶神戸華僑舞獅隊結成
~ p. 5 35周年紀年会を開催 ~ 35年のあゆみ
.....

p. 6▶通訳案内士について
.....

p. 7▶陰陽五行説からみた2015年
.....

p. 8▶神戸華僑総会 年間行事 協賛企業



Logo by Y.H

2014-2015年度神戸華僑総会活動方針

神戸華僑総会 会長 鮑 悦 初

神戸華僑総会会員 各位

拝啓 皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度は皆様のご推挙により、引き続き神戸華僑総会会長の職を仰せつかりましたこと、身に余る光栄と共に更なる大きな責任を感じております。

もとより浅学非才、何ら能力のない私ではございますが、精一杯責任

を果たすべく努めさせていただきますので、皆様の変わらぬご指導、ご鞭撻、お力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

つきましては、ここに私の神戸華僑の現状と未来についての認識と、それに基づく神戸華僑総会の2014-2015年の運営および活動方針を提示



させていただきます。皆様には、華僑・華人社会の発展、繁栄の為にご尽力いただけますよう、重ねてお願い申し上げます。 敬 具

神戸華僑社会の近況と変化への視点

江戸時代より日本は長年鎖国政策を取っていましたが、1854年の開国と共に中国からも渡来して、我々の先人が増えてきたようであります。その多くの先人は神戸、長崎、横浜などの貿易港都市に居住し、幫や公所をつくり、自分たちの社会をつくり、学校をつくり、「唐人街」を形成し、暮らして来ました。

我々の先人の足跡は、まさに神戸華僑総会の歴史であります。

明治維新以降も日本国政府は国籍父系血統主義を取り、幸か不幸か近年に至るまで我々は日本国に生まれていながら外国人として区別され、常に外国人登録証明書の携帯と、三年に一度の更新手続きを義務付けられて来ました。例えば交通検問で運転免許証の提示を求められた時など、必ず外国人登録証明書の提示も求められました。

この様にして常に日本の社会から「お前は中国人だ」という意識を植え付けられ、中国人として生きて行かざるをえなかったのです。しかし今考えてみますと、この日本政府の政策が却って華僑社会を護り、中国人としての自覚の心を高め、団結の心を強めることに繋がったと私は思います。

多くの神戸華僑の子弟は神戸中華同文学学校の小学部、中学部で学び、日本の高校、または大学等に進み社会人となります。華僑の私たちを受け入れてくれるのは、1970年代までは主に華僑企業、華僑社会でした。それが自然、無意識のうちに私たちも華僑社会、神

戸華僑総会の構成員となり、日本との国交が閉ざされた時代、帰郷、探親、招聘、送金、相続、法律相談などに神戸華僑総会は大きな役割を果たすと共に我々華僑にとっては必要不可欠な存在でした。

1972年の中日国交回復後、祖国から新たに多くの中国人が留学生や就学生などのかたちで神戸をはじめ日本に渡来して来ました。また近年は、日本の多くのメーカー企業が中国に進出し、生産の拠点としてきました。加えて13億の人口を有し、発展する中国を新たな市場として更に多くの企業が中国に進出し、関係をより強く、大きくしています。現在では日本企業も、我々の子弟を積極的に受け入れ、多くの華僑、華人が日本企業に就職する時代となり、日常生活において中国人の血統を意識する機会が少ない日本社会となりました。

また、1985年の「国籍法」の改正により、日本で生まれた子供の両親どちらか一人でも日本人であれば日本国籍が与えられるようになりました。本年、神戸中華同文学学校の新入生の内、中国国籍を有する我々の子弟は2割弱、我々神戸華僑総会が開催した「成人節」でも日本籍を有する者が8割となりました。

85年以後の世代の子供たちが結婚する年齢となり、私はこれからの日本社会は華僑人口が加速度的に逡減する時

代を迎えると考えています。

一方、在日老華僑4万人に対し既述の新来の華僑は、今日では70万人を超えられていると言われています。しかし、神戸華僑総会へはパスポートの切換えなどでの利用はあるものの、入会する者は限りなく「ゼロ」に近いのが現状であります。

日本社会の少子高齢化による人口減少に合わせ、日本政府は「外国人移民1000万人受け入れ計画」を発表など、華僑の華人化は抗し難いのが時代の流れであります。

現状、神戸華僑総会をはじめ、各華僑団体は若い会員を増やすことが極めて難しい時代です。華僑総会や同郷会など、僑団に頼らなくても何一つ不自由の無い時代となっています。座していれば中国人としての自覚、華僑社会は衰退して行くと見ています。

私はグローバルな時代になればこそ、より一層自分は何に人、誰なのかという自覚をしっかりと持たなくては、我々の子弟はこれからの日本社会に埋没して行くのではないかと危惧しております。

華僑は「落地生根」と言われますが、その意味は決してその国に同化することでは無いと思います。同化する事は中国人としての根を自ら断ち、根無し草となってしまいます。真のグローバル社会、国際社会とは、互いに他国の文化や風習の違いを受け入れ、認め合い、より豊かな多様社会（ダイバーシティ）を目指すものではないでしょ

うか？ グローバルな時代に、我々が日本人に同化してしまうことは、日本にとっても、我々華僑にとっても決して有益なことでは無いと考えています。「落地生根」とは、「自分は誰なのか」と言う根をしっかりと張り、自己の文

化を大切に、自分らしく生きて行くことであると思います。華僑であれば、華僑としての自覚と誇りを持ち、居住する地域の発展に貢献できることが、これからの時代にはより一層大切だと私は考えています。

今後とも我々自身が中国人としての自覚と誇りを持ち続け、更に次代を担う我々の子弟へと伝承する為に、神戸華僑総会活動に対し皆様の倍旧のご支援とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

● 神戸華僑総会2014-2015年度活動方針 ●

「**団結就是力量！ 促進新老華僑・華人的融和！ 促進中日友好！**」

日本社会における我々神戸華僑総会の立ち位置を確認し、内外の環境、時代の変化を先取りし、神戸華僑総会の付加価値を高め、華僑社会から必要不可欠な存在となるために「**明団結就是力量！ 促進新老華僑・華人的融和！ 促進中日友好**」の標語の下、以下の5項目に重点をおいて活動を行います。

1 華僑の文化、伝統の維持伝承を通じて華僑・華人社会の発展を図る。

- a. 華僑としての自覚と誇りを高める為の活動を企画し開催する。
- b. 上記目的に資する華僑団体と友好団体の活動を支援する。

2 総会活動の広報、参加を通じて青年華僑、新来華僑の総会への理解と会員の増強を図る。

- a. 華僑子弟と新来華僑、華人の入会者を増やし、神戸華僑総会の組織強化と華僑・華人の融和、団結、社会的地位の向上を図ります。
- b. 青年会員の総会活動への積極的参加を図り次代

を担う会員、理事候補を育成します。

3 神戸華僑総会、神戸華聯旅行社を改革、改善する。

- a. 「明るく元気で爽やかに挨拶！」を雇用最低条件とする。
- b. 会費収入、賛助会員（広告）収入、不動産収入など増強する。
- c. 総会職員は僑胞の公僕である自覚を高め、僑胞への福利・サービスの向上を図る。
- d. 神戸華聯旅行社が営利団体である自覚と仕事へのモチベーションを高め、収益への意識と企業体質の強化を図ります。
- e. 安定した活動資金収入、黒字化を図り、総会、華聯職員への適正な給与・ボーナスの支給を行い、職員の満足を高めます。

4 祖国の平和的統一と神戸華僑の融和維持に努める。

5 華僑諸団体との連携を強化する。

- a. 神戸華僑諸団体との連携を強化する。
- b. 日本華僑華人聯合総会への協力を行う。 以上

● 神戸華僑総会2014-2015年度活動組織 ●

年度活動方針を具現化する為に、以下6つの部を構成し活動します。

部	総務部	運動交流部
	① 年度活動方針を具現化する為に、国慶節、新年団拜、成人節、理監事聯歡会、神戸華僑の歴史を語る会など、既存事業、新事業を企画実行。 ② 年度活動方針を具現化する事業の企画実行。	① 会員および華僑・華人の交流の場（球技、ハイキングなど）をつくり、更なる新老華僑・華人の融和と団結を促進する。 ② 年度活動方針を具現化する交流事業の企画実行。
	文化交流部	広報部
	① 会員および華僑・華人の文化交流の場をつくり、更なる新老華僑・華人の融和と団結を促進する。 ② 年度活動方針を具現化する事業の企画実行。 ③ 華僑・華人の出会い、お見合いの場をつくり、結婚を促進する。	① 関西華僑報、遠望僑声等の情報誌の発行を通じ華僑社会の内外に我々神戸華僑総会の社会的存在価値を高める。 ② 年度活動方針を具現化する事業の企画実行。
	財務部	外務部
	① 財務の健全化と強化を図る（不動産収入、広告・賛助会員収入、活動収入等）。 ② 年度活動方針を具現化する事業の企画実行。	① 中国総領事館はじめ、県や市などとの神戸華僑総会の外交、外務を担当する。 ② 年度活動方針を具現化する事業の企画実行。

神戸華僑総会舞獅隊

結成35周年記念会を開催

OB、OG含め200余名が祝う

神戸華僑総会舞獅隊は今年で35周年を迎え、去る11月30日(日)第一楼にて結成35周年記念会を開催した。

当日は舞獅隊OB、OGのほか、華僑関係者100余名を招待、一般参加者もお祝いに集まり、総勢200余名が参加した。

まず始めに幼獅班の演舞で開始され、35周年の歩みと隊員の方々からのメッセージが司会より紹介された。

引き続き立ち上げに携わった蔡勝昌氏が挨拶に立ち、「記録に残っていないので、詳細な日付は定かではないが1979年に結成されたのは間違いない。1981年に開催されたポートピア'81でマスコミに取り上げられたのをきっかけに活動の幅が広がった。兵庫商業や南京町との出会いが舞獅隊を成長させた。三菱重工業が兵庫県代表として都市対抗決勝で後楽園球場に出場した際に、三菱重工の方々と一緒に練習した。今なお残って活動されている方もいる。立ち上げは簡単でも継続することが大変で、神戸の獅子舞隊も神戸華僑総会舞獅隊の結成前に2度ほど継続できなかった経緯がある。神戸華僑総会舞獅隊は結成当時に李家讓さんが病を押して指導してくれた。李家讓さんはマスコミに取り上げられた直後に亡くなったが、病を押してまで指導してくれたからこそ、今の舞獅隊がある。舞獅隊の隊員は今でも清明節には中華義荘へお墓参りに行く。今後とも大先輩の方々を忘れず、これからも益々発展していただきたい」と述べた。

続いて南京町商店街振興組合曹英生氏が、「南京町ができた33年前、あづま屋に必ず来ていただき、その甲斐があり南京町も発展してきた。春節祭、中秋節、興隆春風祭にも嫌な顔せず二つ返事で来ていただいており、私自身30年間獅子に嘯み続けられ、商売も家庭もとてもうまくいっている。舞獅隊のメンバーは学生から52歳までとバラエティー豊かで、52歳の方も演技レベルが年相応ではなく、ピチピチした活きた獅子を踊るのに感銘を受ける。年齢に関係なく皆さんの仲が非常に良く、家庭のようで羨ましく思う。その中で、演技には厳しさがあるので南京町の演技でも安心して見ることができる。これからの地域の活動も通じながら、神戸を盛り上げたい」とお祝いの詞を述べた。

乾杯の音頭は神戸華僑総会鮑悦初会長が取り、「古い華僑の歴史の中で、中国文化を引き継いでいる舞獅隊を誇りに思う。舞獅隊は色々なイベントに花を添え、なくてはならない団体である」と述べた。

途中、醒獅開光の中の點睛式～開眼の儀～が行われ、蔡勝昌氏が筆を取り獅子に命を吹き込んだ。開眼の儀は目から始まり、鼻、口、耳、角、胴体の順に筆が入れた。獅子は開眼後蔡勝昌氏の周りを回り、隊の結束「一

團和氣」を表現した。司会者より回

り方も決まりがあり、香港式と台湾式では違いがあると説明され、時計回りに回る神戸華僑総会舞獅隊は香港式であると紹介した。

35年の歩み紹介では過去のテレビ映像がスクリーンに流され、OB、OG達は現役であった頃の映像を懐かしんだ。

続いて桃園結義～桃園の誓い～の演舞が披露された。演舞の前に總教練の湛澤綸氏より説明があり、彩獅は劉備を表し、本来なら獅子は彩獅以外の鬃は黒いのが基本である。關公獅の特徴は赤色と黒色が基調。張飛獅の特徴は白色と黒色が基調で、破耳(潰れた耳)、鉄角(黒い角)、青鼻(青い鼻。舞獅では青はブルーでは無く青菜の青。即ち緑を指す)、牙刷鬃(尖った硬い鬃)であるが、日本のイベントで使えるようにと特別に作っていただいたと説明、張飛獅は若年ペア、劉備獅は中間、關公獅は最年長ペアが組んだ。さらに個々の動きの特徴を説明しつつ、特徴を出しているかを見ていただきたいと踊り手にプレッシャーを与えた。楽器についても説明し、獅鉞(獅子舞用シンバル)は12インチが一般的であり、幼獅班のために小さいサイズを作ったが、音質が標準のものには劣る。太鼓についても「鼓楽配合」、「獅鼓配合」、「獅楽配合」が大切であると語った。太鼓についても本日は普段は南京町での演技以外では使わないという台湾製の水牛皮を使った太鼓を使うと説明し、普段との音の違いも楽しんでいただきたいと語り、桃園の誓いは「以和為貴、一團和氣」の意味合いを含み、絆を深めるという意味で、周年行事やお祝い事ではよく使われると最後に付け加えた。

桃園の誓いでは普段の演舞とは違う張飛獅、關公獅、劉備獅の順で一頭ずつ各々の特徴に合わせたリズムで踊り、その後三頭が酒を酌み交わし、關公獅と張飛獅が劉備獅に三鞠躬(三礼)し、続けて張飛獅が劉備獅と關公獅



左から張飛獅、劉備獅、關公獅

開眼の儀

に三鞠躬したことにより劉關張の三兄弟が誕生した。その後、前足を合わすことにより契りを交わすという文字通り三国

志の一場面「桃園の誓い」を表現した普段では見ることのできない演舞が披露された。

続いては35周年の歩みを別の角度から紹介し、ポートピア'81で実際に使用した初代の獅子から、これまでの獅子を披露し、獅子の胴の長は「南獅北舞」という舞い方に発展したことにより、必要に応じて短くなった

ことが説明されたほか、歴代のユニフォームも紹介した。発起メンバーの文啓財氏は獅子がない中、空踊りから始め、1980年に香港より仕入れ、關帝廟で開眼した。35年間継続している舞獅隊は神戸、兵庫県の誇りである。今後とも華僑の為に踊り続けていきたいと述べた。続いて初代隊長の尹福明氏が発展していることに驚いている。若い方、華僑の力で皆が繁栄したと思う。私自身この発展は有難く思うと述べ、二代目隊長陣条光樹氏は、当初興味はなかったが、始めてみるとすっぴりのめり込



新旧獅子頭

んでしまった。多い時には年間80回程度の公演があったと述べた。三代目隊長の湛沛綸氏は、舞獅隊は文化継承する組織で

あると同時に青年組織である。これほどに続くということは、神戸華僑社会もこれから続いていくことであると思う。この中から華僑社会を背負う人材が出てくると思うと述べた。四代目隊長の潘天良氏は20周年を朝日ホールで迎えた際は隊長としてのプレッシャーがあった。35周年を迎えられたのは感無量であると同時に

隊長の重圧から解放され素直に喜べると述べた。五代目現隊長盧健良氏は、30周年のイベントを行うことができなかったため、本日このように35周年の節目としてこの会を設けさせていただいたと述べた。

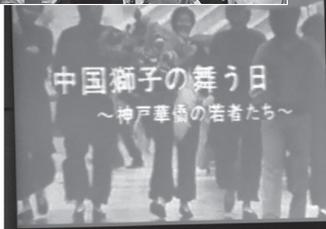
最後の獅子舞の演舞では途中OBが踊る姿や太鼓を叩く姿も見られ、大頭佛も新旧同時に舞い、会場はなお一層の盛り上がりを見せた。

閉会に際して盧隊長は、当初は身内だけでする予定だったが、思い返せば本日来た大半の方々との関わりがあり、皆様に支えられたからこそ35年間継続でき、感謝の意味を込め記念会を設けさせていただいた。今後とも華僑の一員としてお役に立ちたいと述べた。



神戸華僑総会舞獅隊 35年のあゆみ

- | | | | |
|-------|-------------------------|-------|-------------------------|
| 1979年 | 神戸華僑総会舞獅隊結成 | 1998年 | 第1回南京町中秋節 出演 (以降全回出演) |
| 1981年 | 神戸ポートアイランド博覧会 出演 | 1999年 | 朝日ホールにて結成20周年記念公演 |
| 1987年 | 第1回南京町春節祭 出演 (以降全回出演) | 2001年 | 關聖帝君鎮座140周年記念行事 出演 |
| 1989年 | 結成10周年 晩餐会～神仙閣～ | 2005年 | 幼獅班結成 |
| 1989年 | 兵庫県中日間文化交流に貢献し「ともしび賞」受賞 | 2007年 | 第1回南京町興隆春風祭 出演 (以降全回出演) |
| 1995年 | 南京町獅子舞フェスティバル出演 | 2011年 | 關聖帝君鎮座150周年記念行事 出演 |
| | | 2014年 | 結成35周年記念会 ～第一楼～ |



演技中に頂きました紅包は、雲南魯甸地震の義援金として、全額寄付させていただきました。

神戸華僑総会舞獅隊

通訳案内士について

広報部 湯川 智海

昨夏から広報部の一員となりました湯川と申します。父方は江蘇鎮江、母方は台湾です。紙面にてのご挨拶となりますが、何卒よろしくお願ひ申し上げます。私は「通訳案内士」という観光業に従事しています。2005年度までは通訳案内業（通訳ガイド）という名称でしたが、2006年度から現在の名称となっています。ご存知の方が少ない国家資格ならびに制度であります。本紙面にて通訳案内士のあらましをご紹介させていただきます。少しの間ですが、お付き合いいただければ幸いです。

現在日本では観光立国に向けた官民を挙げての取り組みが行われています。その中で、訪日外国人旅行者の受入体制のひとつとして**通訳案内士制度**があります。具体的には、報酬を受けて、外国人に付き添い、外国語を用いて、旅行に関する案内をする業を営もうとするためには、観光庁長官の行う通訳案内士試験に合格し、都道府県知事の登録を受ける必要があることを通訳案内士法によって定められています。本試験は、観光庁所管の独立行政法人である日本政府観光局（JNTO）が実施機関となります。実施時期は、8月下旬に一次試験に相当する筆記試験が行われ、合格者は12月上旬に最終試験である口述試験が課されます。最終合格者は、翌年2月上旬の官報に掲載され、業を営む者は都道府県知事に登録申請を行う必要があります。現在、通訳案内士試験の外国語の種類は、英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、中国語、イタリア語、ポルトガル語、ロシア語、韓国語及びタイ語となっています。

本試験ならびに受験対策および合格・登録までを回想いたします。まず中国語能力です。私は日本生まれ日本育ちの元華僑（現在華人）であります。家庭環境は日本語のみでした（両親ともに（家乡話）は聴けていたようです）。幸い中華同文学校（43届）に行かせてもらい、日本国籍取得（帰化）にともなう行政の指導による転校までの6年弱の教育と、社会人になってから基礎からのやり直しによる中国語を、中国語検定（中検）試験合格を学習目標に取り組んできました。最初は3級試験不合格だったように記憶していますが、時間を経て準2級（2005年4月から2級に変更）の合格に至りました。その後、2級（同じく準1級）に幾度となくチャレンジし、並行し通訳案内業試験を2回受験しました。中検と通訳案内士試験は、同じ中国語能力を問われる試験ですが、その内容は大きく異なります。通訳案内士の筆記試験は、外国語以外に、共通科目として日本地理、日本歴史及び一般常識の3科目が課せられています。外国語科目は、通訳案内士の実務を行うための必要な読解力以外に、日本文化についての説明力、語彙力等の総合的な外国語の運用能力が問われます。読解・解釈・作文以外に、3回目受験で合格の2006年度試験では単語訳の問題として「表札（門牌）」「土踏まず（脚心）」「へそくり（私房钱）」「インフラ（基础设施）」「ユーターン（掉头）」「フェミニズム（女

性主義）」「ハクビシン（果子狸）」「ベストセラー（暢銷書）」「グローバル化（全球化）」「プルトニウム（铀）」「分譲住宅（商品房）」「海底ガス田（海底気田）」「出稼ぎ労働者（民工）」「デジタルカメラ（数码相机）」の12題が出ました。それから日本の事象の説明問題として「梅干し」「春一番」2題が問われました。受験対策として、日本の事象の単語をひたすら反復による記憶の定着を目指したことと、中国語作文対策としては、友人に依頼し、日々、新聞社説の抜粋を翻訳し添削していただきました。

登録後の仕事探しから現在を振り返ります。通訳案内士は個人事業主として業を営みます。まず、合格年に通訳案内士団体が実施する合格者向け研修に参加し、英語による実務を体験しました。それから知人のツテで、中国人出張者向けのアテンド業務を数組受注することができました。もともと観光業の経験がないため、日本の大手旅行会社の門を叩き、1年間31本の日本人顧客向けツアーの添乗員として、団体旅行の実務を経験しました。そして2009年7月の訪日個人観光旅行の解禁を経て、2010年7月の要件緩和により発給申請を受け付ける在外公館の北京、上海、広州での地域限定から全公館（中国全土）への拡大にともない個人ホームページを立ち上げ、インターネット受注の機会をうかがいました。それから昨年夏までの間、約30組のお客様を、関西を中心にご案内をさせていただくご縁に恵まれました。お客様は中国大陸をはじめ、台湾・香港・シンガポール、豪州、欧州、そして北米から、去年は観光ビザ免除にともないマレーシア華人のお客様をお迎えすることができました。通訳案内士は旅行会社との契約や通訳案内士団体の紹介による業務が発生することがあります。私の場合、大型客船の神戸港入港にともなう一日観光。日本での健康診断のニーズから人間ドックツアーの通訳。通訳案内業としてのお仕事ではありませんが2013年秋に香港の放送局であるRTHK香港電台による日本取材の関西フェーズの通訳として約1週間アテンドをし、“華人移民史・渡東瀛”という2014年春節期間に放送された作品として完結いたしました。ひとりの華人として先人が歩んできた道を少しだけ垣間見ることができた得難い経験となりました。

観光産業は平和産業とも言えますが、時には両国間の政治的緊張、感染症、天災等、トレンドの転換により、受注機会の減少と正対しなければなりません。しかしそれでも中国人（大陸からの）訪日観光客数の推移は、2007年407,286人、2008年455,728人、2009年481,696人、2010年831,652人、2011年453,182人、2012年829,206人、2013年704,737人の観光客数にのぼり、商用など総数では2013年には1,314,437人、2014年1-10月末現在で2,011,800人の中国人が来日されています。以上、安定した仕事とは言えませんが、通訳案内士という職業の魅力を、お伝えできましたら幸いです。有難うございました。

陰陽五行説からみた2015年



湛 沛 繪

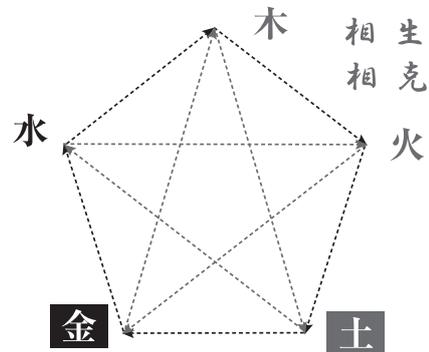
東洋文化の原点に陰陽五行説がありますが、年の巡りもこの観点から見る事が出来ます。また、旧暦のカレンダーと組み合わせるとその年の長期的な気候も見えてくることがあります。

例えば2014年の旧暦は閏年でした。旧暦の閏年は新暦が2月29日の一日が多いのと異なり一ヶ月多くなります。その多くなる月は閏年によって異なります。三月の場合もあれば六月の場合もあります。つまり三月の場合旧暦のカレンダーは1・2・3・閏3・4～12月となります。2014年の場合は閏九月でした。2014年の旧暦カレンダーは1・2・3・4・5～9・閏9・10・11・12月となっていました。そして閏9月1日は新暦の10月24日でした。そして閏9月末の29日は新暦の11月21日でした。つまり2014年は例年になく秋が長かったということです。その結果涼しく空気が乾燥した秋が長くなり喉が乾く疾患や皮膚が乾燥する疾患が多く見られました。恐らく華僑の中で節句ごとに行事を執り行うご家庭の2014年は重陽の節句(九月九日)は2回あったこととなります。

さて陰陽五行説とは世の中のを五行に分類する学説です。五行とは木・火・土・金・水の5つです。具体的な表は下記の通りです。

五行	木	火	土	金	水
五臓	肝	心	脾	肺	腎
五腑	胆	小腸	胃	大腸	膀胱
五志	怒	喜	思憂	悲	恐驚
五味	酸	苦	甘	辛	鹹
五季	春	夏	土用	秋	冬
五方	東	南	中央	西	北
五根	眼	舌	口	鼻	耳
五主	筋	血脈	肌肉	皮	骨
五支	爪	面色	唇	皮毛	髪
五色	青	赤	黄	白	黒

表の通りにそれぞれのグループに臓腑や方向・色・味・季節等が所属しています。そしてこの5つのグループには相生相克という相互関係があります。



上記の図の五角形が相生、星型が相克の関係です。これは、木は火を生み、火は土を生み、土は金を生み、金は水を生み、水は木を生むという意味です。反対に一つおきは、木は土を克し、土は水を克し、水は火を克し、火は金を克し、金は木を克する。という意味です。これは五行以外の五臓や五味にも対応しています。これを踏まえて実は年にもこの五行に対応しています。つまり木の年、火の年、土の年、金の年、水の年があります。ただ、年の巡りの場合これら五行以外に太過と不及という要素が入ります。そして年の巡りは以下のような順番になります。

つまり五行の年の巡りは

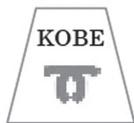
木運太過 ➡ 火運不及 ➡ 土運太過

➡ **金運不及** ➡ 水運太過 ➡

木運不及 ➡ 火運太過 ➡ 土運不及

➡ **金運太過** ➡ 水運不及

そして2015年は「金運不及」の年になります、いかにも不景気な年のように感じますが、経済や金融とはあまり関係なく健康面で言うと上の五角形の図で相生相克を見ると金は肺です。そして金が弱るから木つまりが繁茂するので花粉が多くなります。つまり2015年はまず花粉症の皆さんは要注意そして呼吸器系の病気、特に喘息の方も要注意の年となります。



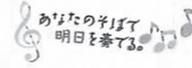
神戸海山倶楽部 (NPO 取得予定)

顧問：蔡勝昌、陳明德、紙谷周三郎

共同代表：于柏林、阪口卓也、王文美、毛乾霖、田玉静、徐 卉、唐永茜、河原玲青、李臣祚、張美玉、巖 俊、李 營、謝 思、石 鋒

- ★ 気楽・爽やか・助け合いをモットーにハイキング(森林浴)のほか、有酸素運動の中での交流(雨天の場合、コンサート鑑賞や博物館見学など文化交流活動)を行う。
- ★ 毎月第一日曜日AM10時、JR三宮駅中央出口前に集合。申込、会費不要。安全衛生は自己管理。倶楽部チャットも利用可能。
- ★ 地球・環境・平和・健康が理念、各国各界の方々の参加大歓迎。ハイキングと同時に環境美化にも配慮し、毎回十個のゴミを拾う。「十個実行」がスローガン。

◇神戸華僑総会 年間行事 協賛企業◇

<p>カシミア(羊絨)製品・シルク(絲綢)製品・ウール(毛)製品 チャイナドレス(旗袍)・毛皮製品・繊維刺繍品・婦人用品 直輸入卸・小売</p> <p>株式会社 東方貿易商行</p> <p>〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4丁目2番2号 TEL 078-332-2529(代表) FAX 078-392-8550</p>	<p>神友商事株式会社</p> <p>〒650-0011 神戸市中央区下山手通3丁目7番6号 TEL.(078)331-0701(代) FAX.(078)332-6330</p>
<p>中国産品輸入販売</p> <p> (株) 東栄商行</p> <p>(078)321-3765(代)</p>	<p>順興通商株式会社</p> <p>〒651-0087 神戸市中央区御幸通3-1-21 TEL:(078)265-0618 FAX:(078)265-0661</p>
<p>李錦記業務用製品日本輸入総発売元</p> <p>株式会社 大栄貿易公司</p> <p>http://www.daieitc.co.jp</p>	<p>香港飲茶・広東銘菜</p> <p>香港茶楼</p> <p>神戸市中央区北長狭通3-2-3 ニューグランドビル2F TEL / FAX : (078) 391-5454</p>
<p>神戸福建</p> <p>同人聯誼会</p>	<p> The Nisshin Shinkin Bank</p> <p> 日新信用金庫 神栄支店 TEL 078-391-0222</p>
<p> 神仙閣 SHINSENKAKU</p> <p>神戸市中央区下山手通2-13-1 Tel.078-331-1263</p>	<p>樓一第</p> <p>TEL : 078-331-0031</p>
<p>中国東北料理・火鍋 小肥牛</p> <p>代表取締役 吳 体悦</p> <p>三/宮店 : 078-392-8266</p>	<p>有「味霸」 妈妈变大厨師 请到各大百货商店 和超市购买, 谢谢</p> <p> </p>
<p>駐車場開発・賃貸</p> <p>中央企画株式会社</p> <p>〒651-0054 神戸市中央区野崎通1丁目3番9号 TEL・FAX : 078-241-6052</p>	<p>不動産賃貸・管理・売買・投資</p> <p>株式会社スカイライン</p> <p>代表取締役 李臣祚 TEL : 06-6630-8777 FAX : 06-6630-7770</p>
<p>神港交易株式会社</p> <p>代表取締役 陳 明 徳</p> <p>営業所 神戸市兵庫区浜崎通3番7号 〒652-0807 兵庫 駅前ビル TEL (078) 671-1205</p>	<p>一般社団法人</p> <p>兵庫県廣東同郷会</p> <p>〒650-0011 神戸市中央区下山手通3-15-19-301 TEL:(078)-332-2610</p>
<p>洋食レストラン 欧外亭</p> <p>神戸市中央区東川崎町1丁目6-1 MOSAIC.2F (078)360-3372</p>	<p>李 国際法務 行政書士事務所</p> <p>国際行政書士 李 進 華(34届)</p> <p>http://www.keiyakunavi.com/ http://www.zaitoku.com/ 〒650-0034 神戸市中央区京町79 日本ビルディング207 ☎ 078-331-3390 FAX 078-331-3392</p>
<p> かどや製油(株)</p>	<p>(株)神戸華聯旅行社</p> <p>TEL : (078) 391-5185</p>

広告掲載は随時募集をしています。総会事務局迄お申し出下さい。